



議会だより

たちばな



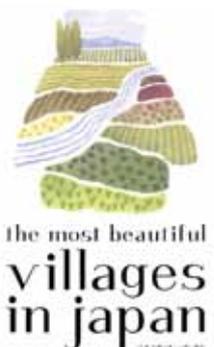
第72号

令和2年5月臨時会 (第2回)
令和2年5月臨時会 (第3回)
令和2年6月定例会 (第4回)



目次

- 5月臨時会・6月定例会のあらまし・・・P2～P3
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・P4～P8
- 意見書・・・・・・・・・・・・・・・・P9
- 議決結果・・・・・・・・・・・・・・P10
- シリーズ「健康づくり推進」・・・・・・P12



コロナ禍に緊急経済対策

5月臨時会

第2回

議案の概要

令和2年5月12日

*報告1件、承認8件、が提案され審査しました。

新型コロナウイルス感染症対策に伴う各事業

- 新型コロナウイルス感染症対策事業・・・・・・・・・・事業費100万円
学校給食の食材に高原町産の宮崎牛を5回使用する。
- 高原町お持ち帰りグルメ事業・・・・・・・・・・事業費77万2千円
町内飲食店で商品を5千円分購入された方に1,000円相当の高原町特産品をプレゼント
- 緊急雇用事業・・・・・・・・・・事業費1,177千円
コロナウイルスの影響により離職、休業等により収入が減少した方に施設の管理や美化の仕事をしていただく。



▲皇子原公園 緊急雇用作業状況

- 生活必需品配達支援事業及び消毒液配布事業・・・・・・・・・・事業費627万5千円
県外で暮らす本町関係者が帰省できないことから、物資配達を町が支援する。
全世帯に消毒液配布
- 小中学校消毒液購入事業・・・・・・・・・・事業費50万円
小中学校で使用する消毒液を購入する。
- 新型コロナウイルス感染対策スクールバス運転業務委託事業・・・・・・・・・・事業費91万円
スクールバスを使用する生徒の密接を避けるために、バス1台を増便し運行する。
- 「コロナに負けるな」応援給付金事業・・・・・・・・・・事業費350万円
売上が減少している町内の宿泊・飲食サービス業者に10万円を支援する。
- 小学校給食費無償化事業・・・・・・・・・・事業費883万6千円
中学校給食費無償化事業・・・・・・・・・・事業費515万8千円
令和3年3月までの給食費を無償化する。
- 特別定額給付金・・・・・・・・・・事業費9億3,010万円
一律に一人当たり10万円の特別給付金の給付を行う。
- 子育て世帯への臨時特別給付金支給事業・・・・・・・・・・事業費1,176万3千円
- 保育環境改善等事業・・・・・・・・・・事業費386万5千円
保育所等に消耗品、備品購入を支援する。

今年度の議会報告会は、新型コロナウイルスの影響で自粛しています。

5月定例会 令和2年5月22日

第3回

議案の概要

＊承認1件、議案1件、発議1件が提案され、審査しました。

- 肥育農家導入支援緊急対策事業・・・事業費159万円
JAと小林市、えびの市、高原町が連携して肉用牛肥育農家の肥育素牛導入・保留の支援をおこなう。
- 議員報酬削減条例について（議員発議）
新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動の停滞により、深刻な影響を被っている町民や町内事業者の状況を踏まえ、議員報酬を減額する。

6月定例会 令和2年6月4日～9日

第4回

議案の概要

＊報告1件、同意7件、議案7件が提案され審査しました。

6月補正 7億2,112万円
補正総額 77億8,901万6千円

今定例会の内容としては、一般会計補正予算(議案36号・38号)が主なもので、その他、国民健康保険税条例の一部を改正する条例等を審議しました。

★新型コロナウイルス感染症対策や主な補正予算内容

- ★ 健康支援事業や高原町ふるさと特産品魅力発信事業・・・6,756千円
- ★ 障害者福祉施設や介護保険サービス事業所へマスクや消毒液を配布する事業・・・3,771千円
- ★ 子ども・子育て支援交付金事業・・・3,141千円
- ★ ほほえみ館に非常用発電機設置事業・・・22,091千円
- ★ 病院費・・・6,500千円
- ★ 労働費 緊急雇用事業・・・2,980千円
- ★ 国産農畜産物供給力強靱化対策事業補助金・・・463,004千円
- ★ 高原町高収益作物営農持続化緊急対策事業補助金・・・3,600千円
- ★ 肉用牛肥育経営緊急支援対策事業補助金・・・2,280千円
- ★ 高原町コロナに打ち勝とう！事業者応援金・・・12,000千円
- ★ たははる宿泊施設利用助成・・・5,100千円
- ★ 消防費 避難所開設や運営用の資材購入・・・6,300千円
- ★ 小学校費 公立学校情報機器整備事業・・・23,479千円
- ★ 中学校費 公立学校情報機器整備事業・・・15,192千円
- ★ 高原町応援消費プレミアム付商品券発行事業補助金・・・27,478千円
- ★ 高原町プレミアム付テイクアウト・食事券発行事業補助金・・・4,470円



一般質問

町の考えを問う

緊急事態での的確な対応を



ぬくみず 温水
よしあき 宜昭議員

○新型コロナウイルス感染症対策
問 町内での影響は。
答 各種行事やイベントの中止や延期があり宮崎牛や高級果実・花き類・木材価格が下落した。商工関係の売り上げが20%以上下落、特に飲食サービス業や宿泊業は深刻である。

問 学校等への影響は。
答 新年度に入り4月22日から5月24日まで臨時休校となった。幼児施設や福祉関係施設等での休業はなかった。
問 支援や取組み状況は。
答 高原町特別定額給付事業（9億3,010万円）6月1日現在3,541件の7億3,070万円を給付済で学校給食費無償化事業、子育て世帯への臨時特別給付金事業、高原町コロナに負けるな応援給付事業、肥育農家導入支援緊急対策事

業、保育環境改善事業、緊急雇用対策事業等である。
問 今後の支援や取組みについて
答 肥育・メロン・マンゴー・花き農家への補助事業や農林業者への利子補給事業・プレミアム付のテイクアウト食事券や商品券の発行。中小規模事業者へは国や県の事業継続給付金活用サポートあるいは、雇い止め等による生活救済、雇用対策、税猶予の相談対応、さらには学校行事の見直しや

夏休み短縮等で児童と生徒の授業時間確保を行い、町内での感染症患者発生時は保健所と医療機関の連携を計り対応している。

○高原町職員人事異動

問 町の人事異動に係る基本方針は。
答 異動は概ね3年が基本だが組織全体のバランス、適性等を考慮し、職

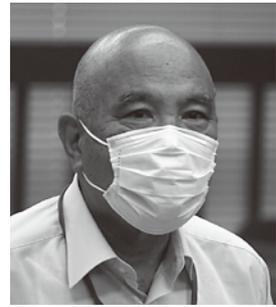
員数は必要に応じて、新規採用や任用職員で対応しており、行政サービス低下を防ぎ、効率的な事務事業を進めていく。

問 コロナ対策中での異動と効果は。
答 総務課に3名体制で危機管理係を設置し、感染症対策本部を中心にそれぞれの部署で対応していく。





町民が不快な思いをしないよう工夫が大切ではないかな



まえはら じゅんいち
前原 淳一議員

○自然災害

問 皇子・祓川地区の杉伐採跡地での土石流等の発生が心配される、対策は。

答 台風等の豪雨時には、現地巡回・調査等を行っている。国土交通省、宮崎森林管理署都城支署とも現地調査を行い、地域の雨水流水対策について具体的な検討を進めている。また、祓川地区の国有林では本年度中に植林を実施する。皇子地区を



▲土石流等の発生が心配される杉の伐採跡地

含めた民有林についても、土砂流出防止対策の工事施行について協議を行っており、併せて植林事業を推進しながら植生の早期回復を図っている。今後とも、県、地域と連携し災害防止に努める。

問 災害時の避難場所

は感染症対策が不可欠である。避難勧告・指示がでた場合の新型コロナウイルス感染症対策は。
答 避難所運営に詳しい専門家の意見を聴取しながら、町独自の避難所運営方針を作成中だ。災害時には町内の指定避難所を、種類、規模に応じて

開設、分散避難させながら、「間仕切りテント」「消毒液」「体温計」等、資機材を導入しクラスターを発生させない避難所運営を行っていく。

問 避難所にソーシャルワーカー的な存在が必要では。
答 県全体、あるいは地元医師会を中心にそういった体制をとっている。

問 役場職員の窓口対応

町民より対応について苦情が寄せられている、どのような指導、教育がなされているのか。
答 事案発生の際は、当該職員の指導については該当する課の課長等を通じて、役場組織全体に向け

では、課長会を通じて指導をしている。

問 心底困っている人には、優しい気持ちでの対応が必要では。
答 人間的、公務員としての心構えを職員に徹底する。

問 挨拶をしない

挨拶は人としての基本である。根本的なことから指導、教育をするべきでは。
答 まず、職員同士の挨拶“張り紙をするなどの運動をして、雰囲気作りをする。





新型コロナウイルス経済対策



なかむら のぼる
中村 昇議員

○対象外の新生児に「特別出産祝い金」を

問 特別定額給付金の対象者は令和2年4月27日において、住民基本台帳に記載されている人となつていますが、大分県玖珠町は不公平感をなくすために、4月28日以降の新生児に「特別出産祝い金」として10万円を支給。本町でも取り組みを。

答 今のところ町独自では考えていない。

問 特別定額給付金申請の不備件数21件の対応は。

答 随時、電話連絡している。連絡がつかない方は、文書を送り対応している。

問 地方創生臨時交付金の本町での見通しは。

答 交付金対象事業に8,189万8千円を充当している。

問 コロナ感染症の影響により、収入が3割減少した場合、国保税の減免ができるが、県の小規模事業者継続給付金(20万円)は売り上げが75%減少している方が対象で、すでに16人が受給している。しかし、国保税の減

免はされてない。周知の徹底が必要では。

答 周知を行う。

○学校教育

問 学校の感染症対策は。

答 身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いを

3つの基本とし、学級内の身体的距離を保つよう工夫し、換気を行い、中学校ではクラスを半分に分けて授業をしている。

問 1メートルの間隔が取れない学級は何クラスか。

答 高原小で13クラス、高原中で6クラス。

問 家計が急変した家庭に対する就学支援の対応

は。

答 各学校で申請の案内を保護者に行っている。



○交通安全対策

問 県道広原十文字交差点の信号機設置はどう進んでいるか。

答 昨年9月に県警と協議したが、設置は難しいだろうとのことだった。今後は交差点改良で県と協議していく。

問 並木郵便局から畜産試験場前まで歩道設置を。

答 歩道整備には家屋補償が生じ、早急な整備は難しい。車道に減速ラインの設置を行い、安全確保をはかる。



▲西麓小林線 十文字交差点

○観光行政

問 天孫降臨コース登山口にトイレ設置を。

答 今年度中に天孫降臨コース登山道の許可が下りる見通しで、令和3年～5年のトイレ設置事業を要望している。

情報発信に関する対応や考えをどうして



ふくざわ たくし 福澤 卓志議員

ここが聞きたい 問 & 答

問 ホームページ掲載で分かりにくいところや更新などが必要ではないか。
答 分かりやすい掲載内容にしていこう。
問 「町長の部屋」の更新が必要ではないか。
答 今後は、コラム記事等をホームページにも掲載していく。
問 ふるさと納税の増収に向けた取り組みが必要だと考えるが。
答 昨年度寄付金が1億9,454万7千円今後

は新たな広告媒体などを活用し販路拡大に努め、ファスト寄附（返礼品無し）などの寄付も募り、高原町の魅力を発信していく。

問 火山性地震が頻発していることから、防災メール登録数を増やす必要があると考えるが。
答 現在の登録数は、269名。広報紙などで案内している。簡単に登録ができるので、引き続き登録をお願いしたい。

問 火山性地震が頻発していることから、防災メール登録数を増やす必要があると考えるが。
答 現在の登録数は、269名。広報紙などで案内している。簡単に登録ができるので、引き続き登録をお願いしたい。

*高原町防災メール登録QRコード



〈スマートフォン〉



〈フューチャーフォン〉

●総務課危機管理係で対応できます。



▶ 広原定住促進住宅

問 広原住宅入居に関して追加案内などが必要だと考えるが。
答 現在2棟中1棟が空いているため、引き続き募集をしていく。今年度建設予定の2棟も早い段階から募集を行っていく。

問 業務内容等分かりにくいという町民の声がある。総合窓口の設置が必要だと考えるが。
答 役場内の案内看板見直しや各種手続きにおいて窓口設置の工夫や業務の見直し、総合窓口の設置について検討していく。

問 各種申請時の印鑑の押印省略は出来ないか。
答 マイナンバーカードなどを所持している場合、他の自治体では印鑑等が不要となる場合がある。今後コロナウイルス対策としても検討していく。

問 業務内容等分かりにくいという町民の声がある。総合窓口の設置が必要だと考えるが。
答 役場内の案内看板見直しや各種手続きにおいて窓口設置の工夫や業務の見直し、総合窓口の設置について検討していく。

問 各種申請時の印鑑の押印省略は出来ないか。
答 マイナンバーカードなどを所持している場合、他の自治体では印鑑等が不要となる場合がある。今後コロナウイルス対策としても検討していく。

問 業務内容等分かりにくいという町民の声がある。総合窓口の設置が必要だと考えるが。
答 役場内の案内看板見直しや各種手続きにおいて窓口設置の工夫や業務の見直し、総合窓口の設置について検討していく。

問 各種申請時の印鑑の押印省略は出来ないか。
答 マイナンバーカードなどを所持している場合、他の自治体では印鑑等が不要となる場合がある。今後コロナウイルス対策としても検討していく。

問 業務内容等分かりにくいという町民の声がある。総合窓口の設置が必要だと考えるが。
答 役場内の案内看板見直しや各種手続きにおいて窓口設置の工夫や業務の見直し、総合窓口の設置について検討していく。

問 臨時休校中、パンや牛乳などを配付出来なかったか。
答 感染症予防のため現時点において、臨時休校時の給食の提供は考えていない。

牛乳などを配付出来なかったか。
答 感染症予防のため現時点において、臨時休校時の給食の提供は考えていない。

問 制服・ランドセルの再利用出来るように支援出来ないか。
答 管理などの問題があり教育委員会、学校、PTAで行うのは困難。この取り組みに代わり実施いただける団体等が出てくることを期待している。

問 制服・ランドセルの再利用出来るように支援出来ないか。
答 管理などの問題があり教育委員会、学校、PTAで行うのは困難。この取り組みに代わり実施いただける団体等が出てくることを期待している。

問 制服・ランドセルの再利用出来るように支援出来ないか。
答 管理などの問題があり教育委員会、学校、PTAで行うのは困難。この取り組みに代わり実施いただける団体等が出てくることを期待している。

問 制服・ランドセルの再利用出来るように支援出来ないか。
答 管理などの問題があり教育委員会、学校、PTAで行うのは困難。この取り組みに代わり実施いただける団体等が出てくることを期待している。





きめ細やかな支援を！



じん 陣 けいすけ 圭介 議員

○財政支援

問 休校期間中の食費について支援の考えは。

答 要保護、準要保護の家庭、家計が急変した家庭に助成を行う。2次補正の中で、全体的な子どもに対する交付金の活用を考える。

問 国、県の給付金の対象とならない事業者への対応は。

答 事業の下支えと再起の糧にという考えで、今

回補正で給付金を考えている。

○出口戦略

問 コロナ不況からの出口戦力として、各生産者団体と連携し、町内、区域内での継続的消費喚起を従来以上にすすめるべきでは。

答 連携し継続的取り組みについて検討する。

問 公共施設を開放し、BBQ等ができるようになれば、町内での日常的な食品等の消費も促されるが。

答 施設毎の状況等勘案し解放の可否を検討する。総合運動公園は、周りに

中学校等があり、飲酒の懸念もあることから解放は難しいが、イベントを町が開催するという形では可能かと考える。



▲総合運動公園

問 総合戦略につき、出口戦略を織り込むよう見直しを協議すべきでは。

答 社会形態の変化等、全てが変わってくることを含めると、改めて審議会を開催し、内容を見直すべきで、時期を見計らって手続きに入る。

○財源確保

問 疾病対策に特化した基金を設立しては。

答 創設に向けて検討する。

○義務教育課程

問 学校再開後のスケジューリング等は。

答 教育課程等の見直しを図っている。夏休みに4日間授業を延長する。

問 県教委に入試日程の

後ろ倒しを申し入れしては。

答 お願いとして承る。

○畑かん事業

問 将来的更新費用まで分析するべき。費用負担等デメリットが大きい場合は、着手自体を踏みとどまる選択もあるが。

答 地盤を作るという意味で、推進しながら地元の見解を伺っていく姿勢である。

○観光について

問 今後の観光分野への関与についての考えは。

答 町の大きな産業として期待しながら、一定程度サポートしながら関与していく。

新型コロナウイルス感染症対策に係る財源確保等を求める意見書

新型コロナウイルス感染症に係る国内における緊急事態宣言が5月25日に全面解除となりましたが、国内外において、今なお、発症が確認されており、完全な終息は見通せず、また、我々に及ぼす様々な影響の長期化は必至であります。

国に対し、必要かつ十分な財源措置等を行うよう下記のとおり意見書を提出しました。

- 1 新型コロナウイルス感染症の拡大防止及び医療提供体制の維持のために必要な財源を確保するとともに、具体的な対策を講じること。
- 2 甚大な影響を受けている住民生活や地域経済に対し、地方公共団体が必要かつ十分な支援を講じることができるよう、今後も追加の補正予算を措置するなど確実な財源対策を講じること。
また、自治体を実施する対策に対しては、特別交付税の増額など財政措置を確実に講ずること。
- 3 緊急事態宣言解除以降の感染者数抑制への対策を明らかにするとともに、「新たな生活様式」に対応できる、必要な予算を確保すること。

令和2年度の 熱中症予防行動

環境省
厚生労働省
令和2年5月

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

新型コロナウイルスの出現に伴い、感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや、「3密（密集、密接、密閉）」を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。このような「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントは以下のとおりです。

- 1 暑さを避けましょう**
 - ・ エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
 - ・ 感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
 - ・ 暑い日や時間帯は無理をしない
 - ・ 涼しい服装にする
 - ・ 急に暑くなった日等は特に注意する
- 2 適宜マスクをはずしましょう**
 - ・ 気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
 - ・ 屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合には、マスクをはずす
 - ・ マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を
- 3 こまめに水分補給しましょう**
 - ・ のどが渇く前に水分補給
 - ・ 1日あたり1.2リットルを目安に
 - ・ 大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに
- 4 日頃から健康管理をしましょう**
 - ・ 日頃から体温測定、健康チェック
 - ・ 体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養
- 5 暑さに備えた体作りをしましょう**
 - ・ 暑くなり始めの時期から適度に運動を
 - ・ 水分補給は忘れずに、無理のない範囲で
 - ・ 「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。3密（密集、密接、密閉）を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

★農業委員会の委員の選任に同意しました★

- ・石崎 正彦さん ・入木 真一さん ・岡元 良農夫さん ・加藤 正博さん
- ・郡山 信敏さん ・邊木園 浩子さん ・山元 啓嗣さん



令和2年 第2回臨時議会議決結果

議案番号	件名	議決結果	①末永充	②陣圭介	③前原淳一	④中村昇	⑤反田吉巳	⑥入佐廣登	⑦温水宜昭	⑧福澤卓志	⑨松元茂春	⑩温谷文雄
報告第3号	専決処分について（専決第6号） 損害賠償の額を定めることについて	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
承認第2号	専決処分について（専決第2号） 高原町税条例等の一部を改正する条例	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第3号	専決処分について（専決第3号） 国民健康保険税条例の一部を改正する条例	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第4号	専決処分について（専決第4号） 高原町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	承認	○	○	○	●	○	○	○	●	○	-
承認第5号	専決処分について（専決第1号） 令和元年度高原町一般会計補正予算（第8号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第6号	専決処分について（専決第5号） 令和2年度高原町一般会計補正予算（第1号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第7号	専決処分について（専決第7号） 令和2年度高原町一般会計補正予算（第2号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第8号	専決処分について（専決第8号） 令和2年度高原町一般会計補正予算（第3号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
承認第9号	専決処分について（専決第9号） 高原町税条例の一部を改正する条例	不承認	●	●	●	●	●	●	●	●	●	-

令和2年 第3回臨時議会議決結果

議案番号	件名	議決結果	①末永充	②陣圭介	③前原淳一	④中村昇	⑤反田吉巳	⑥入佐廣登	⑦温水宜昭	⑧福澤卓志	⑨松元茂春	⑩温谷文雄
承認第10号	専決処分について（専決第10号） 令和2年度高原町一般会計補正予算（第4号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第31号	高原町手数料条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議第2号	議会の議員の議員報酬・費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例（案）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

令和2年 第4回定例会議決結果

議案番号	件名	議決結果	①末永充	②陣圭介	③前原淳一	④中村昇	⑤反田吉巳	⑥入佐廣登	⑦温水宜昭	⑧福澤卓志	⑨松元茂春	⑩温谷文雄
報告第4号	令和元年度高原町一般会計予算繰越明許費繰越計算書について	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
議案第32号	高原町税条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第33号	国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	○	●	●	●	○	○	○	○	○	-
議案第34号	監査の執行に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第35号	高原町重度心身障害者医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第36号	令和2年度高原町一般会計補正予算（第5号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第37号	令和2年度高原町病院事業会計補正予算（第1号）	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-
議案第38号	令和2年度高原町一般会計補正予算（第6号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議第3号	新型コロナウイルス感染症対策に係る財源確保等を求める意見書（案）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

「○」：賛成、「●」：反対、「除」：除斥、「棄」：棄権、「欠」：欠席

いつまでも たのしく みんなで健康に

シリーズ④

健康づくり推進!



平成31年3月の定例会にて「高原町健康づくり推進条例」が制定されました。
町民が健康であることが、まちづくりの基本です。

はじめよう、まずは体を動かすことから...

宮崎県弓道連盟 西諸支部

宮崎県弓道連盟 西諸支部（高原町・旧野尻町合同）は、昭和25年に発足され歴史と伝統を引き継ぎながら、20名の弓道愛好家が相集い、和気藹々と稽古に励んでおります。弓道経験者、未経験者、興味関心のある方、どなたでもご参加頂けます。多くの皆様のお越しをお待ちしております。見学も大歓迎です。

- ・活動場所：高原中学校弓道場
- ・活動内容：毎週水曜日（19：00～21：00）
- ・月例射会：高原中学校弓道場・野尻弓道場交互で開催
- ・神武の里総合武道大会 弓道競技の部：年に1回開催（本年度は、新型コロナウイルスの影響により中止が決定しました） ▼高原中学校弓道場



12月開催月例射会（高原中学校弓道場にて）



28m離れた場所から、直径36cmの的に向かう時、雑念を消し自然と一体となり日常を忘れて矢を射るべし。ズバーン!と当たった時は、最高の瞬間です。



差出有効期間
令和3年9月30日まで
(切手不要)

切り取り線
郵便はがき
8 8 9 4 4 9 0

(受取人)
高原町大字西麓899番地
高原町役場 議会事務局
議会だより編集委員会 行



ふりがな _____

ご氏名 _____

※匿名を希望される場合は○をご記入ください。→ 匿名希望

(〒 -) _____

ご住所 _____

お電話 _____

編集後記

◇6月19日に新型コロナウイルス感染症拡大に伴う県をまたぐ移動の自粛が全面解除されました。このままコロナが収束し、にぎわいが戻ってきてほしい気持ちです。◇アフターコロナの世の中では、営業スタイルも変っていき、手指の消毒、咳エチケットの徹底など「新しい生活様式」が日常生活での基本的感染対策として実践されます。◇今後、テレワークでの仕事をする方が多くなると地方分散型社会に転換していく時代です。積極的に政策を打ち出し独自色を創出するためにアピールしていく必要があると思います。ピンチをチャンスに変える時代です。

(末永 充)